

見せたがる女（1981）

メディア 映画
ジャンル エロティック
製作国 日本
色彩 Color
時間 68分
初公開日 1981/01/09

【解説】

三井優の脚本を小沼勝が監督したロマンポルノ。第3回ヨコハマ映画祭ベスト10で次点に選出された。

誠ととり子は新婚夫婦。しかし誠は出張が多く不在がちで子宝にも恵まれず、たまに夫が帰ってくると、とり子は食事中でも構わず夫と体を重ねるのだった。ある朝、目を覚ました誠は自分が裸で縛られていることに気づく。何とかひもを切ってマンションを逃げ出した誠は、とり子と隣のご主人が自転車に二人乗りしている姿を目撃。マンションに戻ると、訪れた隣の奥さんと関係を持ってしまう。そこへとり子と隣のご主人が現れ、誠たちの横でアブノーマルなプレイを始めるのだった。

【クレジット】

監督 小沼勝
製作 村井良雄
脚本 三井優
撮影 水野尾信正
美術 柳生一夫
編集 川島章正
音楽 甲斐八郎
助監督 児玉高志
出演 風間舞子
志麻いづみ
北原理恵
高原リカ
沼田爆
吉原正皓